

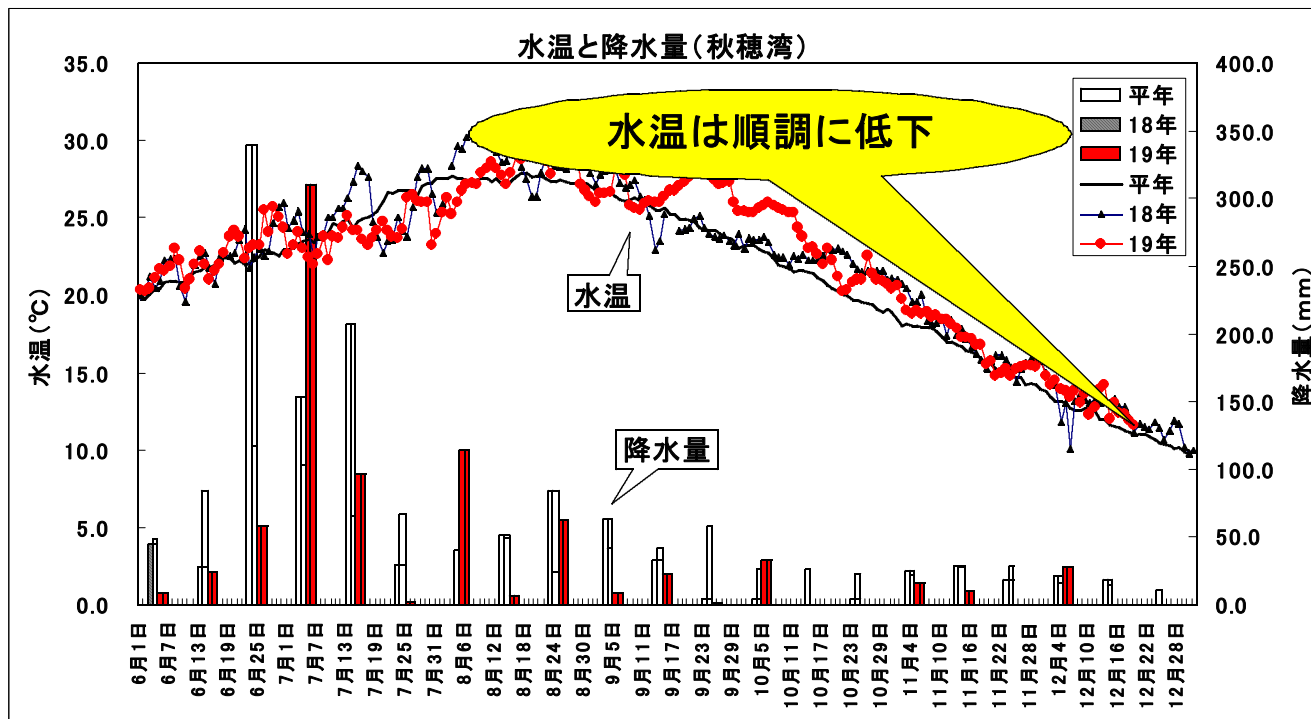
ノリ情報(7号)

平成19年(2007年)12月20日
 山口県水産研究センター
 内海研究部

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は平年よりやや高めですが、順調な低下傾向にあります。12月19日の秋穂湾の水温は11.6℃となっています。各漁場の12月18、19日の水温は下関地区9.5~10.0℃、宇部地区8.5~11.8℃、防府地区13.0~13.6℃となっています。12月に入って散発的な降水が認められます。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO ₄ -P
下関地区	平均243ガンマ(低222~高263ガンマ) 平年比156%、前年比139%	平均20ガンマ(低19~高22ガンマ) 平年比154%、前年比121%
宇部地区	平均124ガンマ(低84~高159ガンマ) 平年比111%、前年比135%	平均24ガンマ(低16~高37ガンマ) 平年比84%、前年比119%
防府地区	平均38ガンマ(低35~高41ガンマ) 平年比68%、前年比37%	平均13ガンマ(低13~高14ガンマ) 平年比117%、前年比163%

2 養殖状況

県下全域で2~3回目の摘採が行われています。栄養塩が増加し、各地区で色調は回復傾向にあります。

下関地区：伸び足、色調ともに良く、目立った病害は発生していない。食害も減少傾向。

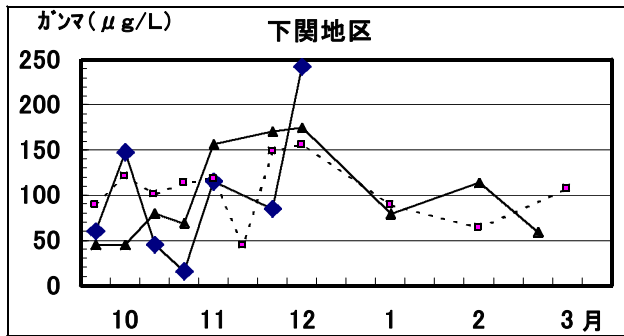
小野田地区：色調良好。伸び足が良く生産量の増加に期待。網の手入れに力を入れる。

高泊地区：2回目摘採中。色調は回復傾向。目立った病害は発生していない。

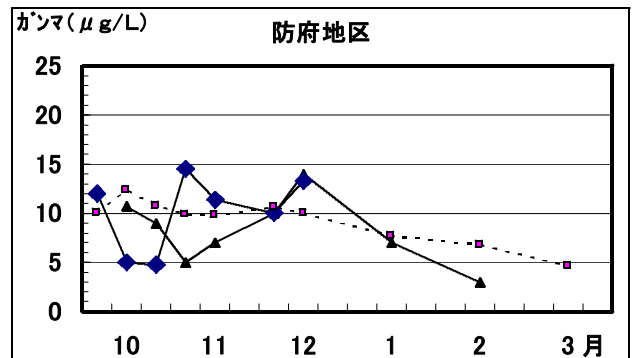
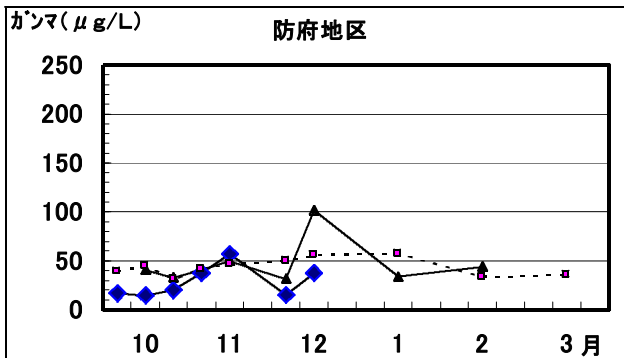
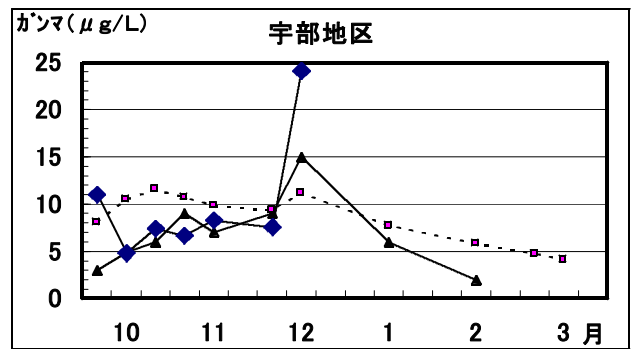
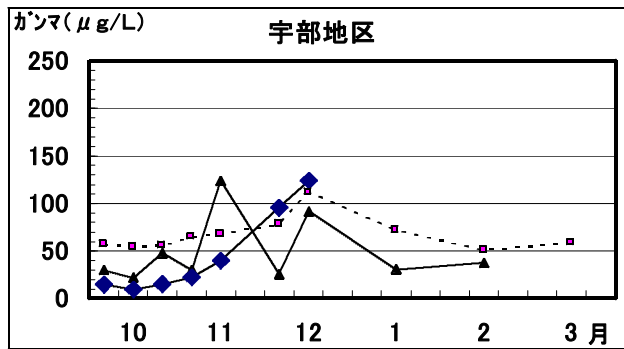
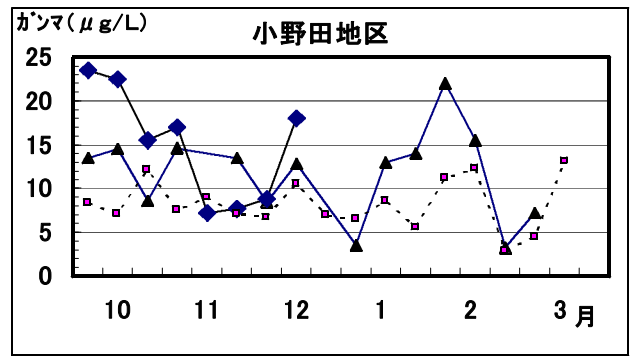
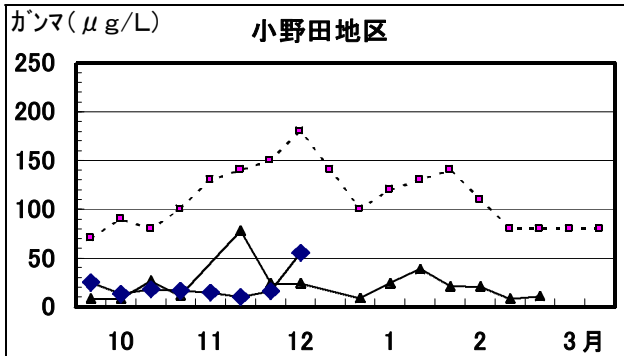
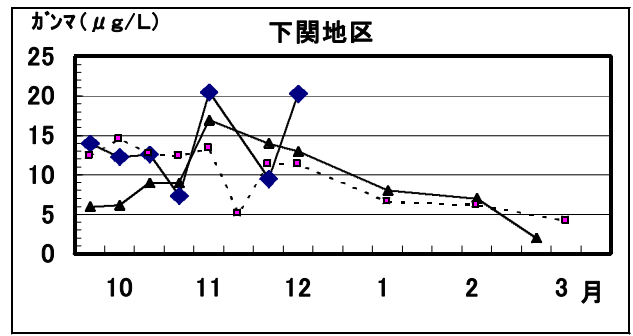
宇部地区、防府地区：色調は回復傾向。珪藻(リクモフォーラ)の付着が目立つ。

栄養塩調査結果(12月18、19日)

(DIN)



(PO₄-P)



◆—19年度、▲—昨年度、■…10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)